

なんくるないさあ～

令和2年度
第1学年だより
体育的行事版

「一生懸命はかっこいい！！」

10月28日（水）の5・6時間目に1年生では初めてとなる行事、クラス全員リレーと大縄跳び（8の字）が行われます。この学年だよりでは、種目のポイントや各クラスの特徴をお伝えします。どのクラスも終わった後には「楽しかった」や「精一杯やりきった」という気持ちになれる行事になれば良いですね。

＜全員リレー＞

「まとまることの大切さ」

今年度は体育祭が中止になってしまいましたが、瑞穂農芸では例年全員リレーが各学年ごとに行われます。クラスによって男女の人数が異なるため体育祭の時にはハンデをつけています。今回の1年生全員リレーも体育祭のルールに準じてハンデをつけました。詳細は以下を確認してください。どれだけクラスでまとまることができるかがポイントです。全員で1つのバトンを繋ぐので、クラスのためにという気持ちや思いやりをもてるかで勝負は決まります。走るのが苦手、勢い余って転倒、バトンのミスなど様々なことで順位変動は起こりますが、全員で助け合い、励まし合い、支えあう気持ちをもってほしいと思っています。

A組	1走者80mと36人が100mを走る	計 <u>3680m</u>
B組	38人が100mを走る	計 <u>3800m</u>
C組	1走者が50mと36人が100mを走る	計 <u>3650m</u>
E組	1走者が60mと35人が100mを走る	計 <u>3560m</u>
F組	35人が100mを走る	計 <u>3500m</u>

*ハンデの計算は男子1名につき15mをプラス

*F組は女子クラスのため、ここを基準としてハンデの差を考える

*第1走者で101m以上走る人と男子は2回走ることはできない など



＜大縄跳び（8の字）＞ 「思いやりと協力」

大縄跳びは本来、クラスの全員がまとまって跳ぶものが体育祭の種目でしたが、今回は「密」を避けるために、12人を1チームとしてクラスを3チームに分け、8の字跳びを行います。2分間で何回連続して跳ぶことができるかを数えます。途中で引っ掛かったり間隔を開けてしまったらカウントしません。中には縄跳びが苦手な人もいます。チームで協力して、縄に入るリズムや跳ぶタイミングなどを教え合えると良いですね。詳しいルールは体育の時間に説明しますので、確認してください。



＜体育の授業を通しての各クラスの様子＞

A組【油断は禁物】

ズバリ！！優勝候補です。男女共に運動能力は高くこの行事に対する意欲もあります。敵は油断だけ。当日、畜産科学科の“動物”と同様に、クラスメイトにも思いやりをもてるかが鍵になります。

B組【チームワーク】

個性の強いこのクラスは、いかに協力して、思いやりをもって取り組めるかが鍵となります。園芸科学科の力を発揮して、当日に“ひと花”咲かせてくれることを期待します。

C組【ねらえ優勝】

女子の運動能力はA組にも引けをとりません。最大の鍵は男子です。当日までクラス全員で取り組んだ“成果”をフルに発揮してくれることを願います。

E組【楽しみなクラス】

少ない男子の中に学年トップの速さで走る人がいます。また、練習中の雰囲気は男女共に非常によく見えました。クラス全員で優勝までのイメージを“絵画いて”ください。

F組【女子力】

唯一の女子クラスのため、練習から当日までの間に、誰一人として力を抜くことなく、さぼることなく頑張ることができるかが鍵となります。お互いを励ましあう“過程”が必ず良い結果に繋がると思っています。